

製品安全データシート

作成日 2005年6月1日
改定日 2018年6月10日

1. 化学物質等及び会社情報

製品名 : ネオフレッシュ
会社名 : 甲陽化成株式会社
住所 : 大阪府堺市堺区山本町1-17
担当部門 : 技術開発部
電話番号 : 072-227-8201
FAX番号 : 072-229-8119
推奨用途及び使用上の制限 : トイレクリーナー

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類基準に該当しない
健康に対する有害性 : 区分1A
皮膚腐食性/刺激性 : 区分1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 : 区分5
急性毒性（経口） : 区分1
急性毒性（経皮） : 区分1
急性毒性（吸入） : 区分1
呼吸器感作性 :
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露） : 区分1
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露） : 区分1
環境に対する有害性 :
水生環境有害性（急性） : 区分2

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 重篤な皮膚の薬傷／眼の損傷
飲み込むと有害の恐れ
吸入するとアレルギー、喘息、または呼吸困難を起こす恐れ
長期又は反復暴露による臓器の障害
水生生物に毒性を示す。

注意書き 安全対策 : この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
環境への放出を避けること。
ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
呼吸用保護具、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
換気を良くして作業すること。

救急処置 : 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。
無理に吐かせないこと。
吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合、多量の水で洗い流すこと。
皮膚に刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受ける

こと。気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
 汚染された衣類は再使用する前に洗濯すること。
 眼に入った場合、またはコンタクトレンズを着用して
 いて容易に外せる場合は外し、水で15分間注意深く洗い
 直ちに医師の診断を受けること。

保管 : 容器を密閉し、換気の良いところで保管すること。

廃棄 : 適切な産業廃棄物処理業者に依頼すること。

* 物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、上記以外の項目は、
 現時点でF分類対象外」、「区分外」である。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物製品

の区別 : 混合物質(水溶液)

官報公示整理番号

化審法 : 1-215 1-407

CAS番号 : 7647-01-0 27306-79-2

成分及び含有量 : 塩化水素 9.5 %
 界面活性剤 1.0 %
 水 89.5 %

4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、
 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

皮膚に付着した場合 : 汚れた服一靴を脱ぎ、皮膚を大量の水で洗う。
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受ける。

目に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗い流す。きれいな指で瞼の
 裏をめくって洗い流す。刺激が生じた場合、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 口腔内をよく水でうがいする。吐かせないこと。
 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受ける。

応急措置をする者の保護 : 汚染された衣類や保護具を取り除く。救助者が有害
 物質に触れないよう手袋を使用するなど注意する。

5. 火災時の措置

消火剤 : 霧状水・炭酸ガス・粉末・乾燥砂等を使用する。

火災時の特定危険有害性 : 火災により刺激性、有毒性、腐食性の塩化水素ガスを発生する。

特定の消火方法 : 情報なし

本品自体は燃焼性はない。

容器を安全な場所に移す。

火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。

作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。

消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

保護具及び緊急時措置

: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出
 した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の
 立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用
 し、飛沫等が皮膚に付着しないようにする。
 風上から作業して、風下の人を退避させる。

環境に対する注意事項

: 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こ

除去方法 : 適当な保護具を着用してできるだけ空容器に回収する。
 回収した後、大量の水を用いて洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

: 火気厳禁とし、金属類との接触を避ける。
使用後は容器を密封する。

安全取扱い注意事項

: 吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、
適切な保護具を着用する。屋内作業場における取扱い
場所では局所排気装置を使用する。

保管

適切な保管条件

: 本品を他の容器に移し替えて保管しないこと。
他の薬剤と混ぜて保管しないこと。
直射日光、湿気を避け、換気のよいなるべく
涼しい場所に密閉して保管する。

混触禁止物質

: アルカリ性の製品との接触を避ける。

安全な容器包装材料

: ポリ容器・テフロン等

8. 暴露防止措置

管理濃度

: 設定されていない

許容濃度

: 設定されていない

設備対策

: 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、
取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備
を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸器の保護具

: 防毒・防塵マスク、空気呼吸器

手の保護具

: 保護手袋

目の保護具

: 保護眼鏡、ゴーグル型または全面保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

: 保護衣、保護長靴

9. 物理及び化学的性質

外観

: 微白色透明液体～微黄色微濁液体

臭気

: 塩化水素臭

pH

: 0.85～0.95 (10%水溶液)

融点

: 91℃

沸点

: なし

比重（密度）

: 1.04～1.25 (25℃)

溶解度

: 水に可溶

自然発火温度

: なし

10. 安定性及び反応性

安定性

: 常温では安定だが、加熱により塩化水素ガスが発生。

危険有害反応可能性

: アルカリと接触して発熱する、金属と反応して水素ガス
が発生する恐れあり。

避けるべき条件

:

混触危険物質

: アルカリ物質、金属類

危険有害な分解生成物

: 塩素ガス、塩化水素、水素ガス

11. 有害性情報

急性毒性	:	毒性データなし 参考データ 原料体毒性
		塩化水素 経口 LD50 900mg/kg ウサギ
		界面活性剤 静脈注 LD50 1500mg/kg ラット
皮膚腐食性・刺激性	:	皮膚の薬傷・眼の損傷
生殖細胞変異原性	:	情報なし
特定標的臓器・全身毒性	:	
単回暴露	:	情報なし
反復暴露	:	情報なし

12. 環境影響情報

環境影響・生態毒性	:	
魚毒性	:	情報なし
残留性/分解性	:	情報なし
生態蓄積性	:	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	:	多量の水で希釈してpHを中性に調整した後、廃棄する。 反応の確認が困難な場合や処理に関する知識及び設備が 充分でない場合は、正式認可を得た処理業者に委託する。
汚染容器・包装の廃棄物	:	空容器の廃棄は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号	:	1789
品名	:	塩酸
国連分類	:	クラス8(腐食性物質)
容器等級	:	PGⅢ
海洋汚染物質	:	該当なし
注意事項	:	運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、 落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に 行う。

15. 適用法令

消防法	:	該当せず。
毒物及び劇物取締法	:	該当せず。
労働安全衛生法	:	該当せず。
船舶安全法	:	該当せず。
海洋汚染防止法	:	該当せず。
化学物質管理(PRTR法)	:	該当せず。

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データなどに
基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関し
ては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。
すべての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱
いには細心の注意が必要です。
ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さ
るようお願いします。
また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に
適した安全対策を実施の上でご使用下さい。
また、記載内容は新データなどによって変更することがあ
ります。